

商工観光課

1 商業

「令和3年経済センサス」によると、令和3年6月現在の管内の商業（卸・小売業）の事業所数は940所、従業者数は5,761人である。

また、年間商品販売額は、平成9年の1,947億円をピークに減少し、平成24年から令和3年までは1,300億円前後で推移している。

中心市街地の商店街は、魅力づくりに取り組んでいるものの、郊外大型店等の影響による売上減少や後継者不足の課題を抱えている。

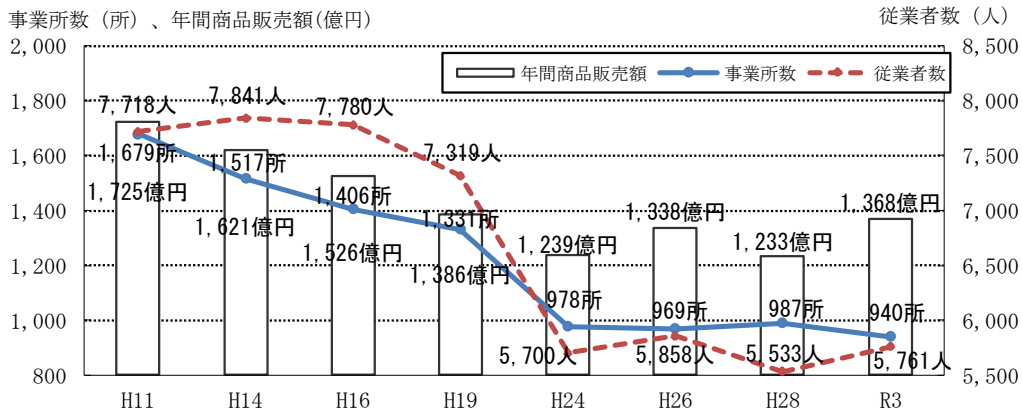
(1) 事業所数・従業者数・年間商品販売額

(H26：商業統計調査)
(H24, H28, R3：経済センサス)

区分	事業所数（所）				従業者数（人）				年間商品販売額（億円）			
	H24	H26	H28	R3	H24	H26	H28	R3	H24	H26	H28	R3
中野市	465	466	487	481	3,119	3,422	3,206	3,486	736	777	772	921
飯山市	273	262	259	252	1,719	1,585	1,447	1,549	365	433	341	336
山ノ内町	119	127	124	96	401	439	442	369	56	67	64	50
木島平村	42	39	43	40	165	142	174	133	41	20	19	31
野沢温泉村	57	53	55	52	198	161	178	164	26	25	24	22
栄村	22	22	19	19	98	109	86	60	15	16	13	8
管内	978	969	987	940	5,700	5,858	5,533	5,761	1,239	1,338	1,233	1,368
全 県	20,175	19,989	20,725	19,707	132,136	141,126	146,166	149,016	44,361	49,948	54,771	53,957
対全県比	4.8%	4.8%	4.8%	4.8%	4.3%	4.2%	3.8%	3.9%	2.8%	2.7%	2.3%	2.5%

※四捨五入の関係で合計数字が合わない場合がある。

管内の事業所数等の推移



(2) 大規模小売店舗等の状況

区分	大規模小売店舗 <※1>		【参考】小売業・売場面積 <※2>	
	店舗数	店舗面積 (㎡) …A	面積 (㎡) …B	A / B
中野市	18	73,094	83,618	87.4%
飯山市	8	27,156	45,522	59.7%
山ノ内町	1	2,500	5,696	43.9%
木島平村	0	0	4,220	0.0%
野沢温泉村	0	0	2,735	0.0%
栄村	0	0	645	0.0%
管内	27	102,750	142,436	72.1%
全 県	555	2,172,989	2,650,328	82.0%
対全県比	4.9%	4.7%	5.4%	

<※1> 大規模小売店舗立地法の対象となる店舗面積1,000㎡超の店舗 (R3年度末時の届出状況 県産業労働部集計)
<※2> R3経済センサス・活動調査 (R5確定)

2 工 業

「2022年経済構造実態調査」によると、令和4年6月現在の管内の製造業の事業所数は191所、従業者数は6,670人である。(対象：個人経営を除く全ての事業所)

また、製造品出荷額等は、平成13年から平成27年までは1,300億円前後で推移したが、平成28年から増加し、令和4年は2,365億円となった。

リーマンショック(H20)や東日本大震災(H23)などの影響により業況は低迷していたが、国内経済の回復により、平成27年を底に回復がみられた。その後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や社会経済活動の制限により、様々な業種で影響が出た。

(1) 市町村別事業所数・従業者数・製造品出荷額等

(R1~R3:従業者4人以上、R4:個人経営を除く全ての事業所)

(H30, R1工業統計調査)

(R3年経済センサス)

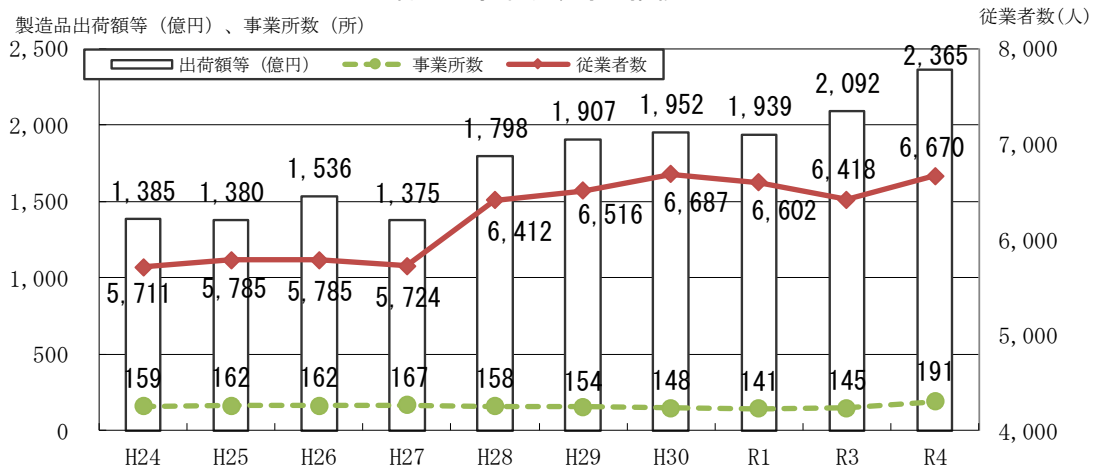
(2022年経済構造実態調査)

区分	事業所数(所)				従業者数(人)				製造品出荷額等(億円)			
	H30	R1	R3	R4	H30	R1	R3	R4	H30	R1	R3	R4
中野市	97	95	100	127	4,541	4,672	4,770	5,111	1,160	1,113	1,085	1,370
飯山市	23	20	22	37	1,702	1,555	1,267	1,220	734	775	962	945
山ノ内町	7	7	7	8	136	135	137	136	18	17	17	18
木島平村	12	10	12	9	230	167	215	167	32	25	28	26
野沢温泉村	4	4	2	6	29	28	12	17	2	2	X	2
栄村	5	5	2	4	49	45	17	19	6	7	X	4
管内	148	141	145	191	6,687	6,602	6,418	6,670	1,952	1,939	2,092	2,365
全 県	4,825	4,767	4,825	6,123	204,917	202,222	198,141	203,820	64,659	61,578	60,431	66,464
対全県比	3.1%	3.0%	3.0%	3.1%	3.3%	3.3%	3.2%	3.3%	3.0%	3.1%	3.5%	3.6%

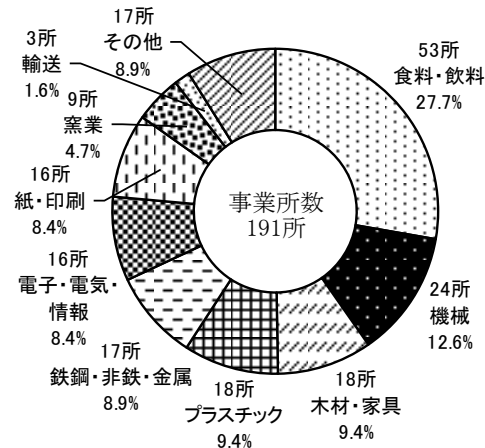
※工業統計調査・経済センサスと経済構造実態調査は、集計範囲等が異なる。

※「X」は1又は2の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがあるため秘匿した箇所。

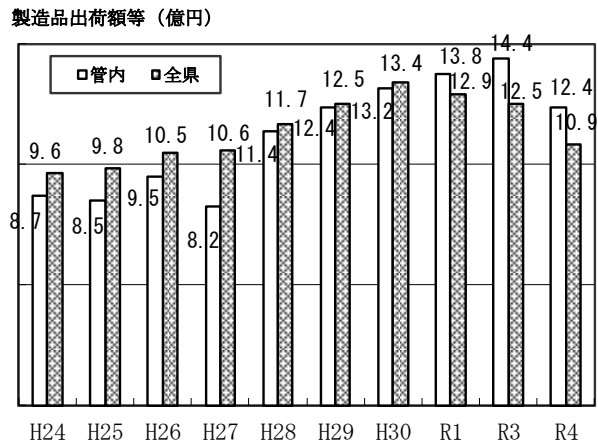
管内の事業所数等の推移



(2) 業種別事業所数 (R4)



(3) 一事業所あたり製造品出荷額等の推移



3 観 光

長野県観光地利用者統計調査（1～12月）によると、令和5年の管内の観光地延利用者数は、684万4千人で前年比135.3%（178.5万人増）、観光消費額は、327億円で前年比118.8%（51億円増）と増加した。主な理由は令和4年に続く新型コロナウイルス感染症の規制緩和により、積極的に観光地を訪れる観光客が増加したためと思われる。

スキー場延利用者数については、平成3～4年の707万人をピークに、その後は年々減少し、平成20年代前半はピーク時の約3分の1で推移する状況となった。令和2～3年には新型コロナウイルス感染症の影響で一時125万人にまで減少したが、令和4～5年は200万人まで回復した。令和5～6年は暖冬の影響もあり、194万人となった。

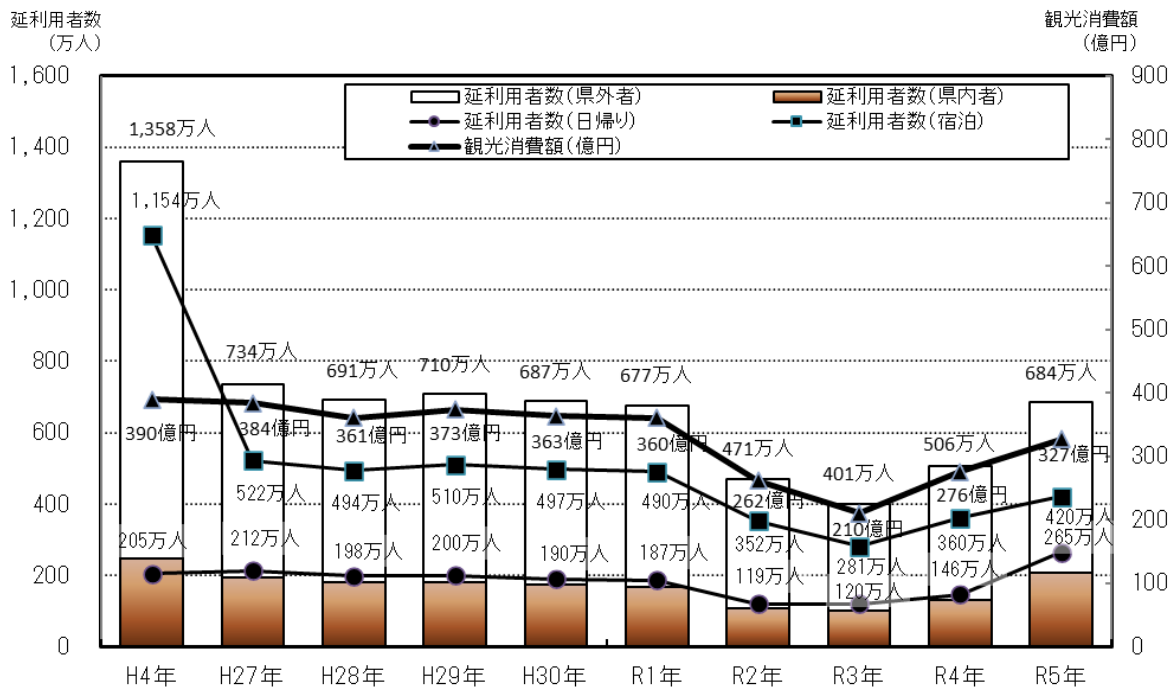
(1) 延利用者数・観光消費額の状況

区分	延利用者数(万人)						観光消費額(億円)				
	R3年		R4年		R5年		R5/R4	R3年	R4年	R5年	R5/R4
	県外者割合		県外者割合		県外者割合						
中野市	33.9	14.0%	39.9	14.5%	41.5	13.4%	104.0%	5.8	6.9	7.1	102.9%
飯山市	51.3	75.4%	65.5	77.9%	184.7	53.9%	282.0%	30.0	46.2	61.3	132.7%
山ノ内町	249.3	83.9%	318.7	83.9%	367.8	84.1%	115.4%	139.0	177.8	204.8	115.2%
木島平村	15.4	66.6%	16.9	66.7%	11.7	67.1%	69.2%	4.7	5.4	5.4	100.0%
野沢温泉村	47.3	72.3%	59.7	72.2%	71.5	70.7%	119.8%	29.2	36.9	44.8	121.4%
栄村	3.6	59.3%	5.2	49.8%	7.2	49.0%	138.5%	1.5	2.2	4.0	181.8%
管内	400.8	74.6%	505.9	75.4%	684.4	69.6%	135.3%	210.2	275.5	327.4	118.8%
全県	5258.9	61.2%	7558	63.1%	8014.4	63.8%	106.0%	1,832.9	2,825.2	3,095.8	109.6%
対全県比	7.6%		6.7%		8.5%			11.5%	9.8%	10.6%	

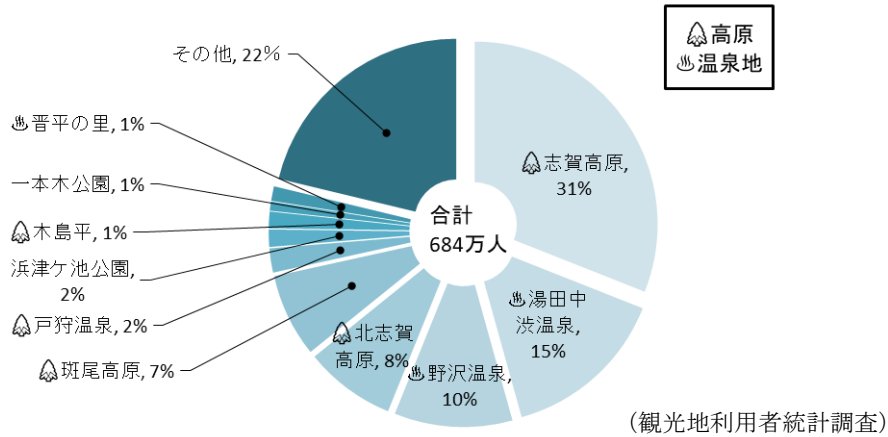
※R5年は飯山市の「道の駅 花の駅千曲川」を調査対象施設として新たに追加

(観光地利用者統計調査)

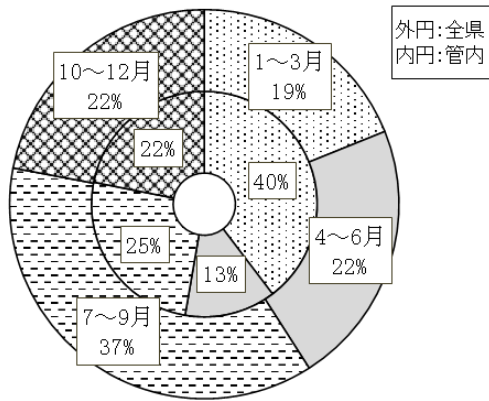
管内の延利用者数（県内・県外別、宿泊・日帰り別）



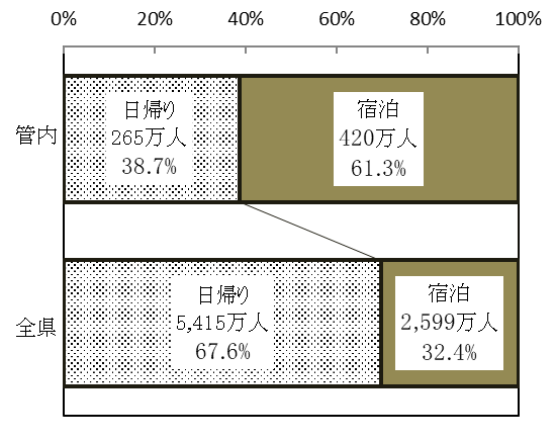
(2) 観光地別延利用者数 (R5年)



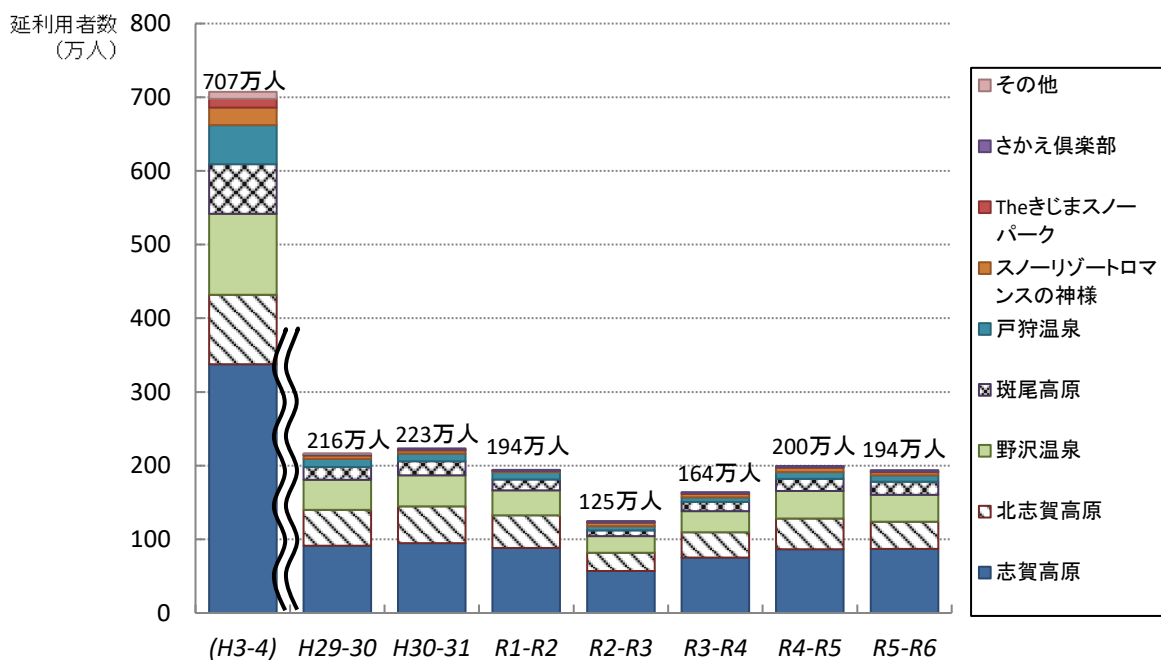
(3) 四半期毎延利用者数 (R5年)



(4) 日帰り・宿泊客別延利用者数 (R5年)



(5) スキー場延利用者数の推移



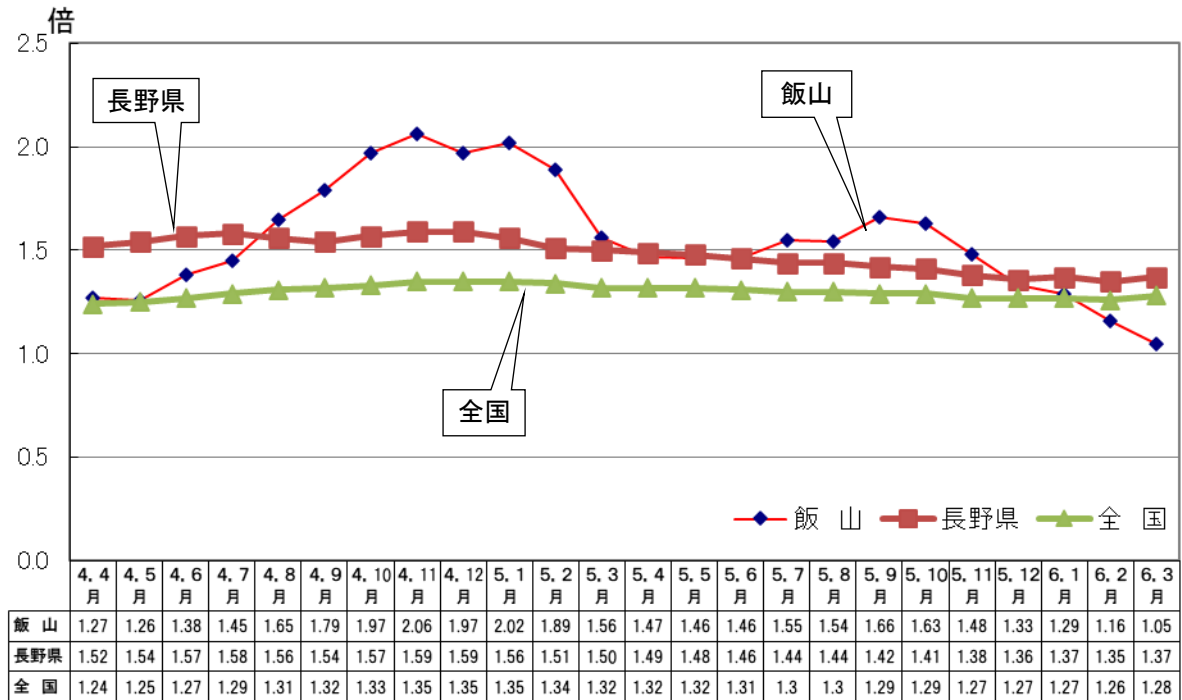
(スキー・スケート場利用者調査)

4 雇 用

管内の特徴として、春から有効求人倍率が上がり始め、冬をピークに下がる山の形を示す傾向がある。これは、国内有数のスノーリゾートが複数あることによるものと考えられる。

長野労働局の統計によると、飯山公共職業安定所管内の有効求人倍率は、令和2年4月には0.87倍と平成27年（2015年）4月以来1.0倍を下回り、新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる低調な状況が続いた。令和3年6月に1.0倍を上回って以降は改善が進み、令和4年10月から令和5年7月まで例年と比較して高い倍率で推移したが、8月以降は下降傾向にある。

(1) 月間有効求人倍率の最近の推移



(2) 人員整理の状況（1件あたり10人以上）

（長野労働局調）

区分	件数（件）							整理人員（人）						
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
管内 （飯山 職安）	4	2	2	5	3	0	1	56	48	88	75	43	0	11
全県	27	40	52	61	34	31	19	632	1,037	1,326	1,725	880	603	505
対全県比 （%）	14.8	5.0	3.8	8.2	8.8	0.0	5.3	8.9	4.6	6.6	4.3	4.9	0.0	2.2

(3) 企業倒産の状況

（株東京商工リサーチ調）

区 分	件 数（件）						
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
管 内	5	10	7	9	2	4	2
全 県	81	93	78	80	66	70	73
対全県比	6.2%	10.8%	9.0%	11.3%	3.0%	5.7%	2.7%